

地方創生の本格展開加速に向けた行動宣言（案）

日本全体で進行する「人口減少」と「東京一極集中」に一刻も早く歯止めをかけるためには、国・地方を挙げて、「地方創生」を強力に推進することが不可欠です。

「地方創生“挙県一致”協議会」は、平成27年1月の発足以来、産学官金労言が一体となり、「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」の策定・実践をはじめ、徳島ならではの「地方創生」に努めてきたところです。

来る平成29年度は、5年間の「総合戦略」の中間年度という節目であり、「消費者庁の新拠点」が設置される千載一遇のチャンスをしっかり捉え、徳島の強みを活かした「地方創生の本格展開」を加速させていくことが重要です。

そこで、我々協議会は、「課題解決先進県・徳島」の誇りを胸に、「地方創生」、さらには「一億総活躍社会」の実現への道筋を、この徳島から切り開いていくとの強い決意をもって、挙県一致で、次の行動を実践することをここに宣言します。

- 1 2060年を展望した「とくしま人口ビジョン」の実現に向け、「自然動態」と「社会動態」の両面から、創意工夫を凝らした取組みを推進します。
- 2 「消費者庁等の移転」をはじめ、「ひと・しごと・子育て・まち」の好循環を図る「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」の本格展開を加速します。
- 3 徳島ならではのおもてなし精神に溢れる「住んでみんで！」の想いのもと、人や企業の「とくしま回帰」を推進します。

平成29年2月8日

地方創生“挙県一致”協議会
（「住んでみんで徳島で！」県民会議）



とくしま創生サポーター
すだちくん